

# 浜松いわた信用金庫 DX戦略2.0

---

**デジタルで繋ぐ地域の未来**

(2024年3月版)

# DX戦略の振り返りと方向性

- 2023年5月に「浜松いわた信用金庫 DX戦略」を公表、同年9月に経済産業省の「DX認定事業者」として認定を取得
- 2024年4月からスタートする第2次中期経営計画、長期ビジョンの実現にむけ、DX戦略を2.0にバージョンアップして推進を加速させる

## DX戦略の振り返り

### 成果

- スマホアプリの利便性向上、法人ポータルサービスの提供開始
- チャットアプリを活用した金庫内コミュニケーション強化
- 本部棟移転のインフラ整備とABW※の実現

### 課題

- デジタルサービスの充実、更なる利便性の向上
- 生成AIに代表される革新的なデジタル技術の業務活用
- 組織横断的なDX推進、職員のIT・デジタルリテラシー向上

## DX戦略2.0の方向性

### 地域を取り巻く環境

人口減少	少子高齢化
脱炭素・DX	原材料高騰
人手不足	産業構造の変化

### <金庫経営への影響>

- お客様の価値観、行動様式の変化
- お客様との対面接点の減少
- IT・データ活用の巧拙による生産性・競争力の格差拡大
- 異業種との垣根の消失

第2次中期経営計画（2024.4～2027.3）

**【 Run to the Future ～未来への挑戦～ 】**

### <DX戦略2.0の方向性>

**【 デジタルで繋ぐ地域の未来 】**

対面・非対面接点を適切に組み合わせお客様サービスの量・質・提供スピードを飛躍的に高める

多様化するお客様ニーズへの対応、職員が活躍できる職場づくり実現に向けて業務プロセス変革にチャレンジする

Start!!



新たな10年に向けた  
**<長期ビジョン>**

**静岡県西部地域の  
10年後の姿**

**「魅力あふれる  
持続可能な地域  
経済・社会」**

の実現

※ABW・・・Activity Based Workingの略。職員がその時々の業務で最も適した場所や環境で仕事を行うことを奨励するオフィスデザインのコンセプト

# 浜松いわた信用金庫 DX戦略2.0

- 「魅力あふれる持続可能な地域経済・社会」の実現に向けて、DX戦略2.0の4つの基本戦略に取り組む

## DX戦略2.0

### 【 デジタルで繋ぐ地域の未来 】

「魅力あふれる持続可能な地域経済・社会」の実現に向けて、お客様サービスの飛躍的向上と当金庫の業務プロセス変革にチャレンジする

## 基本戦略

### 戦略1 営業力強化

- 多様なデジタル接点の確立
- 対面・非対面の連携によるお客様体験の向上
- サービス提供スピードの向上
- お客様の利便性向上

### 戦略2 生産性向上

- 営業店・本部業務改革の完遂
- データドリブン経営の実践
- 生成AI等の先端技術・新技術の積極的な業務活用
- ワークスタイル変革の実現

### 戦略3 お客様DX支援

- 地域DX支援への取り組み
- ITコンサルティングサービスの提供
- ITサポートサービスの提供

### 戦略4 デジタル人財の育成

- 全職員のリテラシー向上
- お客様DX支援人財の育成
- 専門スキル保有人財の育成

## 戦略を支える仕組み

### システム (ToBeモデル)

- ① ITプリンシプル確立
- ② クラウドサービス活用
- ③ ハードウェアレス化
- ④ 内製化
- ⑤ ITコア人財確保

### 組織態勢

- デジタル推進部  
・DX推進の企画、全般管理
- システム統括部  
・システムインフラ整備
- 事務統括部  
・BPRとデジタル戦略の統合
- 経営企画部  
・経営戦略との統合  
・ITガバナンス
- 営業部門  
・営業戦略との統合  
・お客様のDX支援
- 人事部  
・育成プログラムの運営管理  
・IT人財の登用

### マインド

- お客様起点・マーケットイン
- バックキャストイング
- アジリティ
- 挑戦・失敗からの学び蓄積